

- ・「0版」ではないか
- ・紙に印刷して提出するものの「版数」の表示と一致しているか

申請書 1～2 ページの「申請書情報」は、「電子申請システム」より印刷してください。

(申請書情報)

平成 25 年度 採用分
特別 研究員-D C
申請 書

第 版

①申請資格	D C 1	受付番号
②審査領域		
③分 科		⑥専門分野
④細 目		7 文字以内
⑤分科・細目		

申請書を印刷すると、右上隅に余白が生じます。この余白部分を油性ペン等で黒く塗りつぶしてください。

(DC1) 申請書情報記入時注意事項
※入力方法の詳細は募集要項及び申請書作成要領
(日本学術振興会ホームページ)で必ず確認のこと

東京大学

機関コード： 0172)

1. 申請資格等

⑦氏 名 (フリガナ)	(フリガナ) 登録名	⑧性別
	(フリガナ) 戸籍名	
	ローマ字表記	
⑨国 籍		
⑩生年月日	年 月 日 生 (平成 25 年 4 月 1 日現在 歳)	

・学部及び修士課程の学歴のみ入力する
・博士課程の学歴はここには入力しない

⑪学 歴	1. 平成 2 3 年 3 月 東京 大学 工 学部 社会基盤学科卒 2. 平成 2 3 年 4 月 東京 大学大学院修士課程入学 (工学系 研究科 社会基盤学専攻)
------	--

⑫博士の状況	1. 入学年月：平成 25 年 4 月 入・進学 見込 2. 大学院名：東京大学 (0172) 3. 研究科名：工学(系)(0056) 4. 研究科種別：研究科 5. 専攻名：社会基盤学専攻 6. 課程種別：博士課程 (3 年制) 7. 休学期間合計： 年 月 8. 平成 25 年 3 月末時点における博士在学期間累計 (休学期間を除く)： 年 9. 平成 25 年 4 月時点における在学年次： 年 10. 博士に係る学歴の特記事項： 11. 博士の追記事項
--------	---

・DC1申請者は見込と必ず入力する

・採用後の受入研究機関が
東京大学工学系研究科の場合の入力例

・休学期間の合計及びその内訳を入力する
臨床研修の休学期間が連続する場合は1行にまとめる

転入学、再入学、短縮修了、長期履修学生などのような特記事項がある場合は必ず10. を「有」とし、11. に具体的かつ正確に入力する

⑬研究・職歴等	1. 平成 年 月 ~ 平成 年 月 2.
---------	--------------------------

日本人学生及び外国人学生(永住者)

入力可

入力不可

⑭日本学生支援機構等奨学金貸与の有無	⑮外国人留学生に対する奨学金等受給の有無
--------------------	----------------------

外国人留学生(永住者以外)のみ記入する

⑯研究課題名	
--------	--

申請者登録名

D C

⑰現在の 研究指導者	(フリガナ) 氏 名	職 名	
	科 学 研 究 費 補 助 金 研 究 者 番 号		
	所属機関		部局種別
⑱採用後の 受入研究者 (学籍上の指導 教員)	(フリガナ) 氏 名	職 名	
	科 学 研 究 費 補 助 金 研 究 者 番 号		
	所属機関		部局種別
	部 局		
	部局正式名		

⑲現住所	〒 電話番号：日本学術振興会から直接、郵便・電話等の連絡がある場合があります。 携帯電話番号：19. 20. 21. 欄は必ず連絡が取れるものを具体的に記入すること。 FAX 番号： e-mail：
⑳所属機関 (所在地・機関 名・部局等名)	〒 住所は、号館・部屋番号まで具体的に記入する 電話番号：(内線) FAX 番号： 部局等名は、研究室名まで具体的に記入する e-mail：
㉑希望連絡先 (〇〇〇〇)	〒 電話番号：携帯電話番号・内線 FAX 番号： e-mail：

17.18.欄の「所属機関」「部局」「部局種別」は次のように入力すること

【東京大学工学系研究科の場合】

所属機関：東京大学（0172） 部局：工学（系）（0056） 部局種別：研究科

【東京大学情報理工学系研究科の場合】

所属機関：東京大学（0172） 部局：情報理工学（0731） 部局種別：研究科

例えば、「現在の研究指導者」「採用後の受入研究者」の「部局（本務先）」が生産技術研究所であっても、工学系研究科学生が申請する場合には「工学(系)(0056)」、情報理工学系研究科学生が申請する場合には「情報理工学」（0731）、「部局種別」は「研究科」と、必ず入力すること

- ・「0版」ではないか
- ・紙に印刷して提出するものの「版数」の表示と一致しているか

申請書 1～2 ページの「申請書情報」は、「電子申請システム」より印刷してください。

(申請書情報)

平成 25 年度 採用分
特別 研究員 - DC
申請 書

第 版

①申請資格	DC 2	受付番号
②審査領域		⑥専門分野
③分 科		7 文字以内
④細 目		
⑤分科・細目		

申請書を印刷すると、右上隅に余白が生じます。この余白部分を油性ペン等で黒く塗りつぶしてください。

(DC2) 申請書情報記入時注意事項

※入力方法の詳細は募集要項及び申請書作成要領

(日本学術振興会ホームページ)で必ず確認のこと

東京大学

(申請機関コード: 0172)

1. 申請資格等

⑦氏 名 (フリガナ)	(フリガナ) 登録名	⑧性別
	(フリガナ) 戸籍名	
	ローマ字表記	
⑨国 籍		
⑩生年月日	年 月 日 生 (平成 25 年 4 月 1 日現在 歳)	

・学部及び修士課程の学歴のみ入力する
・博士課程の学歴はここには入力しない

⑪学 歴	1. 平成 2 2 年 3 月 東京 大学 工 学部 社会基盤学科卒 2. 平成 2 2 年 4 月 東京 大学大学院修士課程入学 (工学系 研究科 社会基盤学専攻) 3. 平成 2 4 年 3 月 東京大学大学院修士課程修了
------	---

⑫博士の状況	1. 入学年月: 平成 2 4 年 4 月 入・進学 2. 大学院名: 東京大学 (0172) 3. 研究科名: 工学(系)(0056) 4. 研究科種別: 研究科 5. 専攻名: 社会基盤学専攻 6. 課程種別: 博士課程 (3 年制) 7. 休学期間合計: 年 月 8. 平成 25 年 3 月末時点における博士在学期間累計 (休学期間を除く): 年 9. 平成 25 年 4 月時点における在学年次: 年 10. 博士に係る学歴の特記事項: 11. 博士の追記事項
--------	---

・採用後の受入研究機関が
東京大学工学系研究科の場合の入力例

・休学期間の合計及びその内訳を入力する
臨床研修の休学期間が連続する場合は1行にまとめる

転入学、再入学、短縮修了、長期履修学生などのような特記事項がある場合は必ず10. を「有」とし、11. に具体的かつ正確に入力する

⑬研究・職歴等	1. 平成 年 月 ~ 平成 年 月 2.
---------	--------------------------

日本人学生及び外国人学生(永住者)

入力可

入力不可

⑭日本学生支援機構等奨学金貸与の有無	⑮外国人留学生に対する奨学金等受給の有無	外国人留学生(永住者以外)のみ記入する
--------------------	----------------------	---------------------

⑯研究課題名	
--------	--

申請者登録名

DC

⑰現在の 研究指導者	(フリガナ) 氏 名		職 名	
	科 学 研 究 費 補 助 金 研 究 者 番 号			
	所 属 機 関			
	部 局		部 局 種 別	
⑱採用後の 受入研究者 (学籍上の指導 教員)	(フリガナ) 氏 名		職 名	
	科 学 研 究 費 補 助 金 研 究 者 番 号			
	所 属 機 関			
	部 局		部 局 種 別	
	部局正式名			

⑲現 住 所	〒 電話番号： 日本学術振興会から直接、郵便・電話等の連絡がある場合があります。 携帯電話番号： 19. 20. 21. 欄は必ず連絡が取れるものを具体的に記入すること。 FAX 番号： e-mail：
⑳ 所 属 機 関 (所在地・機関 名・部局等名)	〒 住所は、号館・部屋番号まで具体的に記入する 電話番号： (内線) FAX 番号： 部局等名は、研究室名まで具体的に記入する e-mail：
㉑希望連絡先 (〇〇〇〇)	〒 電話番号： 携帯電話番号・内線 FAX 番号： e-mail：

17.18.欄の「所属機関」「部局」「部局種別」は次のように入力すること

【東京大学工学系研究科の場合】

所属機関：東京大学(0172) 部局：工学(系)(0056) 部局種別：研究科

【東京大学情報理工学系研究科の場合】

所属機関：東京大学(0172) 部局：情報理工学(0731) 部局種別：研究科

例えば、「現在の研究指導者」「採用後の受入研究者」の「部局(本務先)」が生産技術研究所であっても、工学系研究科学生が申請する場合には「工学(系)(0056)」、情報理工学系研究科学生が申請する場合には「情報理工学(0731)」、「部局種別」は「研究科」と、必ず入力すること